

## 第 6 次上尾市総合計画後期基本計画策定方針

### 1 後期基本計画策定の趣旨

本市では、令和 3 年度に第 6 次上尾市総合計画を策定し、『みんなでつくる みんなが輝くまち あげお』を将来都市像に掲げ、その実現に向けて計画を進めているところである。

現在実施している第 6 次上尾市総合計画前期基本計画は、令和 7 年度末をもって 5 年間の計画期間が満了となるため、前期基本計画の課題等を踏まえ、令和 8 年度から令和 12 年度までを計画年次とする第 6 次上尾市総合計画後期基本計画を策定する。

### 2 策定内容

#### 基本計画

基本構想に定めたまちづくりの基本方向に向かって、市民、企業・団体、行政が進めるまちづくりの施策等を体系的に示すもの。

### 3 策定の考え方

計画の策定にあたっては、以下のことに留意して内容のとりまとめを行う。

#### (1) 最上位計画としての位置づけ

総合計画は本市の最上位計画であり、個別分野の計画を策定するにあたっては整合を図るべき対象となるものである。このことを踏まえ、まちづくりの指針として、個別分野の計画等の基本的な方向性を示す計画とすること。

#### (2) 前期基本計画からの継続性

基本構想に掲げる「まちづくりの基本理念」の趣旨に則り、前期基本計画をベースとしつつ、近年の社会情勢等を踏まえた計画とすること。

#### (3) 既存施策の見直し・新規施策の展開

A I（人工知能）をはじめとした新たな技術の活用を視野に入れ、既存施策の見直しや新規施策の展開について検討すること。

### 4 計画の構成と期間

構成は、「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」の 3 層構成とする。

#### (1) 基本構想

2021 年度を初年度とし、2030 年度を最終年度とする 10 か年構想。

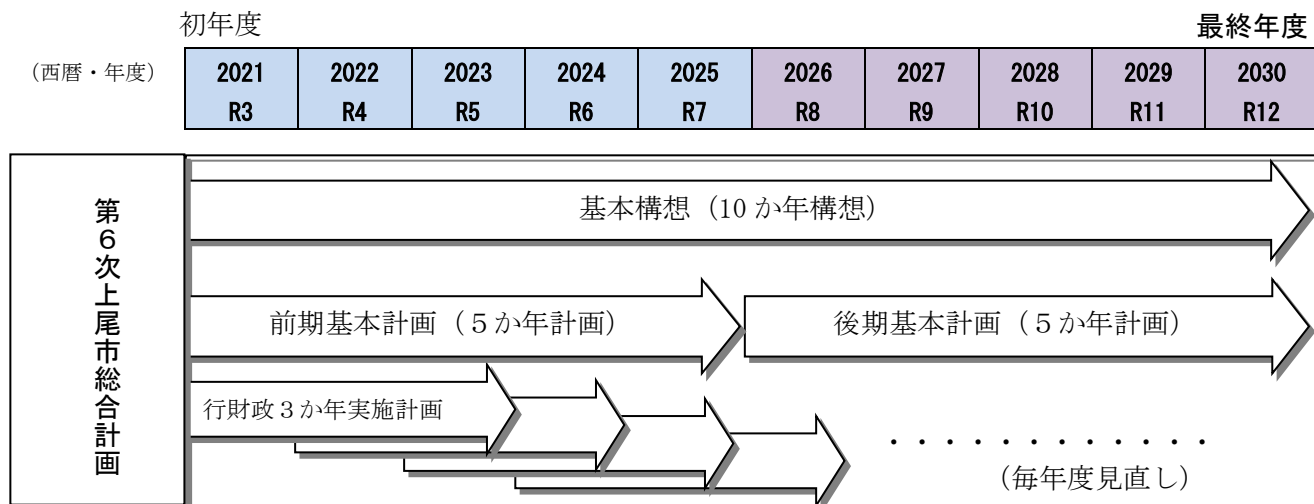
#### (2) 基本計画

基本構想期間である 10 年間を前期と後期に分け、前期基本計画は 2021 年度から 2025 年度までの 5 か年計画。

### (3) 実施計画

基本計画に掲げる施策を推進するために実施する具体的事業について、予算編成と同時に策定する 3 か年の計画。

〔計画の構成と目標年次〕



## 5 策定体制（別紙参照）

### (1) 総合計画審議会（市議会議員及び推薦された者 15 名以内）

市長の諮問を受けて、「総合計画（案）」について調査及び審議を行い、答申する。

### (2) 総合計画策定委員会（副市長以下、部長職）

補助機関である総合計画策定幹事会が事前に審議した「総合計画（素案）」を改めて審議するとともに、その策定に係る重要事項を協議し、市長に報告する。

### (3) 総合計画策定幹事会（次長職）

「総合計画（素案）」を作成する総合計画策定プロジェクト・チームが調査・検討した内容を審議し、同策定委員会に報告する。

### (4) 上尾市民会議（18 歳以上の市民から無作為抽出、30 人程度）

総合計画の策定に向けて、無作為抽出により選考された 18 歳以上の市民が協議し、その結果を市に伝達する。

### (5) 若者会議（市内在住または在学の高校・大学生等 20 人程度）

総合計画の策定に向けて、若者（15 歳から 24 歳と定義）が協議し、その結果を市に伝達する。

### (6) 総合計画策定プロジェクト・チーム（職員 12 名程度）

総合計画策定に関し、必要事項について調査・検討を行うとともに、市民会議の意見や要望を調整することにより「総合計画（素案）」を作成し、総合計画策定幹事会に報告する。

#### （７）事務局

行政経営部行政経営課に事務局を置く。

## ６ スケジュール

年度	2024（R6）												2025（R7）											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
項目																								
内容検討	現状分析・課題整理 長期ビジョン把握																							
	基本計画案の検討																							
審議会																								
策定委員会																								
策定幹事会																								
市民会議 若者会議																								
プロジェクト・チーム																								